

国際言語文化研究所紀要『立命館言語文化研究』

38巻2号投稿原稿 執筆申込受付について

2026年4月6日

立命館大学国際言語文化研究所

編集委員会

- 応募資格 : 本学教職員・研究員、国際言語文化研究所客員協力研究員、編集委員会が寄稿を依頼した者または投稿を認めた者
- 応募テーマ : 国際言語文化研究所の研究活動に関連した内容のもの
- 原稿種別 : 研究論文・研究ノート・翻訳・資料紹介
編集委員会が依頼または承認したもの

➤ 申込みから掲載までの流れ

1, 原稿受付可否の決定まで

- (1) 執筆者: 執筆申込書、和文または英文の要約、和文と英文のキーワードを作成し、国際言語文化研究所事務局(以下、事務局)に提出。
- (2) 編集委員会: 上記の執筆申込書等をもとに、原稿受付の可否を審議・決定。
- (3) 事務局: 当該決定に基づき、執筆者に原稿提出可否を連絡。

2. 編集委員会で原稿受付が可能と判断された場合

- (1) 執筆者: 原稿データ(Word データ・PDF データ両方)を締切までに事務局に提出。
- (2) 査読: 編集委員会・事務局が依頼した査読者により査読を実施。
- (3) 編集委員会: 査読結果をもとに、掲載可否を審議・決定する。

● 留意事項

- 申込み前に必ず、『立命館言語文化研究』執筆要領および『立命館言語文化研究』執筆・投稿規定を確認すること。
- 申込みにあたり、要約は和文または英文で、キーワードは和文および英文の両方で作成し、A4 用紙1枚(書式任意)に収め、執筆申込書(研究所 HP 掲載の様式)とともに提出すること。
- 38 巻 2 号の原稿提出締切は、2026 年 6 月 8 日(月)正午までです。
- 原稿を提出する際、本文のほか、要約(本文が和文の場合には英文 150 語以内の要約、その他の言語の場合、和文 430 字以内)を添付し、和文および英文の二言語によるキーワード(5 点以内)を添付して提出すること。
- 執筆者の原稿提出日により掲載号を変更させていただく場合があります。
- 論文中のカラー表示については、冊子は白黒で表示、リポトリ登録はカラーとする。

- 同一著者による個別論文の投稿は1号につき原則1本までとする。例外については、編集委員会にて判断し承認が出た場合は掲載可とする。

- 個別論文の連続投稿については、多くの人に投稿の機会を与えるためにも、連続での投稿は原則認めない。例外については、編集委員会にて判断し承認が出た場合は掲載可とする。

- 申込み受付
 - 期限: **2026年 6月 8日(月)正午まで**
 - 提出先: 国際言語文化研究所事務局 (genbun@st.ritsumei.ac.jp)